

★**医院ニュース①** 6月2日(火)は日曜当番医の振替休日にて終日休診です。(5月31日(日)は日曜当番医)

★**医院ニュース②** 6月12日(金)～13日(土)は特別休暇にて終日休診です。6月11日は都合により17時30分で診療を修了します。

★**医院ニュース③** 6月4日(木)と6月16日(火)は南箕輪小の健診のため、12:30きっかりで診療を終了します。延長は出来ません。午後は普通にやります。

★**医院ニュース④** 6月4日(木)、6月19日(金)は、伊那中央病院地域救急医療センターで夜間診療に従事します(午後7時～10時過ぎ) によって夕方の診療は18時15分くらいで終了となります。

★**医院ニュース⑤** 院長が「奥様はホームドクター(テレビ信州)」で行った「頸動脈エコー」の話はテレビ信州のホームページ(<http://www.tsb.jp/tsb-bangumi/okusama/date/2015/03/>)でも見られます。興味のある方はぜひ見て下さい。

★**医院ニュース⑥** 4月からホームページ(<http://www.osada-iin.com/>)が全面リニューアルしました。ぜひ見に来て下さい。

6月							★6/2は振替休日です。
日	月	火	水	木	金	土	
	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	★6/12～13は休診です				

日本を走る:わたしと北岳(第5回)

農鳥小屋周辺は本日のスカイライン縦走の中では最も低い2770米でここから西農鳥岳までの登りは北岳稜線小屋→間ノ岳の登りより傾斜角もきつい。草地やハイマツ帯の中に岩ゴロのジグザグ道が続いている。天気が良いせいか急坂も苦にならず、まず西農鳥岳の山頂へ。ここから見ると間ノ岳の左肩に見える北岳はとても小さくなってしまっている。西農鳥岳から農鳥岳は一旦岩稜を下り、大小の岩がゴロゴロしている道を行く。左側がすっぱり切れているため、右側の斜面を登ってゆく(右上写真)。農鳥岳山頂で小休止と記念撮影。(右下写真) 農鳥岳からは間ノ岳・北岳が並んでよく見える。こまでは20歳の時に登ってきている。普通だどこかで引き返すことになるのだが、この南にある広河内岳は登る人は少ないが、実は日本で38番目の高さを誇る山岳で名峰鹿島槍ヶ岳や空木岳よりも高い。この山は前はパスをしている。これは登らずに引き返すことは



農鳥岳からは間ノ岳・北岳が並んでよく見える。こまでは20歳の時に登ってきている。普通だどこかで引き返すことになるのだが、この南にある広河内岳は登る人は少ないが、実は日本で38番目の高さを誇る山岳で名峰鹿島槍ヶ岳や空木岳よりも高い。この山は前はパスをしている。これは登らずに引き返すことは



出来ない。奈良田への下山口である大門沢分岐点までゆっくり下ってゆく。分岐点には昭和43年1月4日にこの地で命尽きた25歳の若者の慰霊のために立てた黄色い銅鉄製の道標(右写真)が有る。両親が建てたものらしい。広河内岳までの登りはそれほどでもなく楽に到着した。広河内岳の頂上には古い道標のみで少しさみしかったが、白峯三山とは異なるのんびりした雰囲気がある。ここを折り返し点として再び北岳稜線小屋に向かった。地図上の水平距離:16km, 標高差:1200米以上ある往復ルートで最後の農鳥小屋から間ノ岳の登りはさすがに少し疲れたものの終日好天に恵まれ充実した一日を過ごせた。夕焼けも美しかった(7月号へ)。



肺がん早期発見のための検査方法

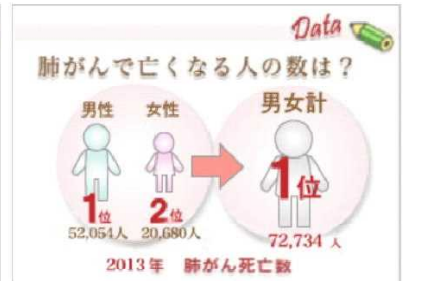
①**肺X線検査**: X線で肺全体を撮影します。1～2枚撮影し、その写真を2人以上の専門医で読影します。必要に応じて、受診者の過去のX線写真と比較して変化を見る「比較読影」をすることもあります。X線検査は肺野部のがん(主に腺がん)を見つけるのに適しています。

②**ブリンクマン指数**: 1日にタバコを40本×15年間吸っている人も、同じタバコを毎日20本×30年吸っていると、**喫煙指数**(ブリンクマン指数)が**600**になります。**600**になると肺がんの危険度が極めて大きくなるハイリスクグループに入ります。このグループの人はさらに詳しい検診(低線量CTなど)が推奨されます。また、40歳以上でも半年以内に血の混じった痰(血痰)が出た人も対象になります。血縁のあるご家族にがんの方がいらっしゃる方、

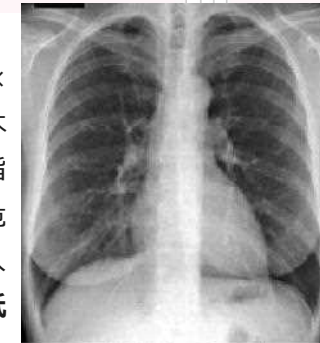
③**低線量CT**: CT精密検査や臨床現場でCTを撮るときよりも出力を抑えているため、放射線が少ないので「低線量CT」と呼ばれます。造影剤などは使用せず、食事制限などもないという点では、身体への負担は比較的軽微といえます。肺X線検査と比べ、多方面からのより精細な肺全体の画像が得られます。★**早期のうちに発見して治療すれば約8割が治るようになりました。無症状のうちに検診を受診した人では、早期の肺がんが発見される可能性が高いことが知られています。**



肺がんになった人の数は、従来男性で増加していましたが、近年は女性にも急増し、男女合わせると11万人を超えています。



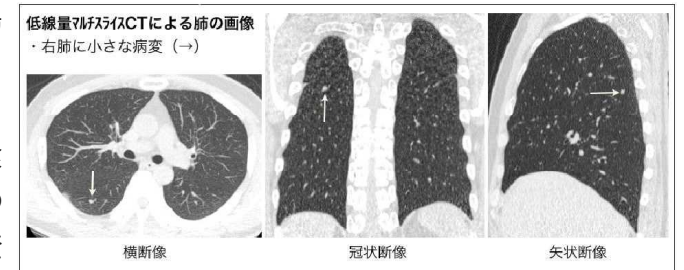
部位別死亡数を最新の2013年のデータで見ると、男性で5万2054人で1位、女性では2万680人で2位、男女合計では7万2734人も亡くなっています。



胸部単純X線画像: 正常像



胸部単純X線画像: 左肺門部の肺がん



臨床病期		I	II	III	IV
肺	生存率	76.5%	45.3%	18.4%	3.1%